



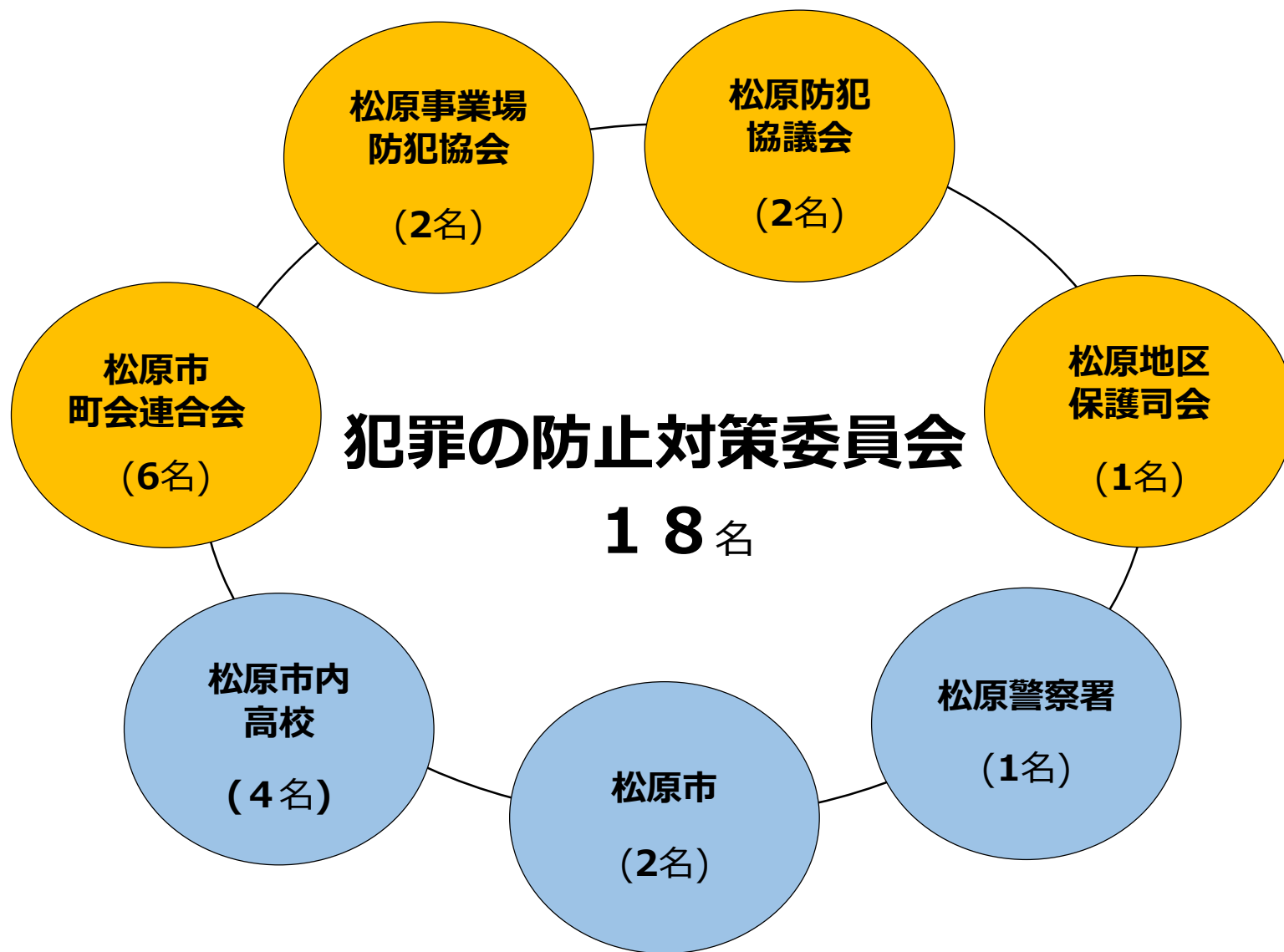
松原市セーフコミュニティ

令和3年

犯罪の防止対策委員会

活動報告

犯罪の防止対策委員会の構成



対策委員

松原事業場防犯協会 会長	柴田 賢次	委員長
松原防犯協議会 会長	池下 裕造	副委員長
松原地区町会連合会 阿保自治会長	中野 耕夫	委員
新町地区町会連合会 会長	堤 實	委員
新町地区町会連合会 桜ヶ丘連合町会会長	藪野 正一	委員
三宅地区町会連合会 三宅地区町会連合会会計	藤條 正一	委員
天美地区町会連合会 城連寺連合町会会長	北野 武弘	委員
恵我地区町会連合会 別所連合町会会長	山道 章義	委員
松原防犯協議会 副会長	磯野 利明	委員
松原事業場防犯協会 副会長	土井 充弘	委員
松原地区保護司会 会長	吉川 許司	委員
大阪府立生野高等学校 生徒指導主事	中川 貢希	委員
大阪府立大塚高等学校 教頭	島岡 律子	委員
大阪府立松原高等学校 生徒指導部代表	山口 正晃	委員
阪南大学高等学校 校長	西谷 公成	委員
松原警察署 生活安全課 防犯係長	片岡 卓也	委員
	松原市職員	2名

重点課題

課題① 街頭犯罪の発生が多い

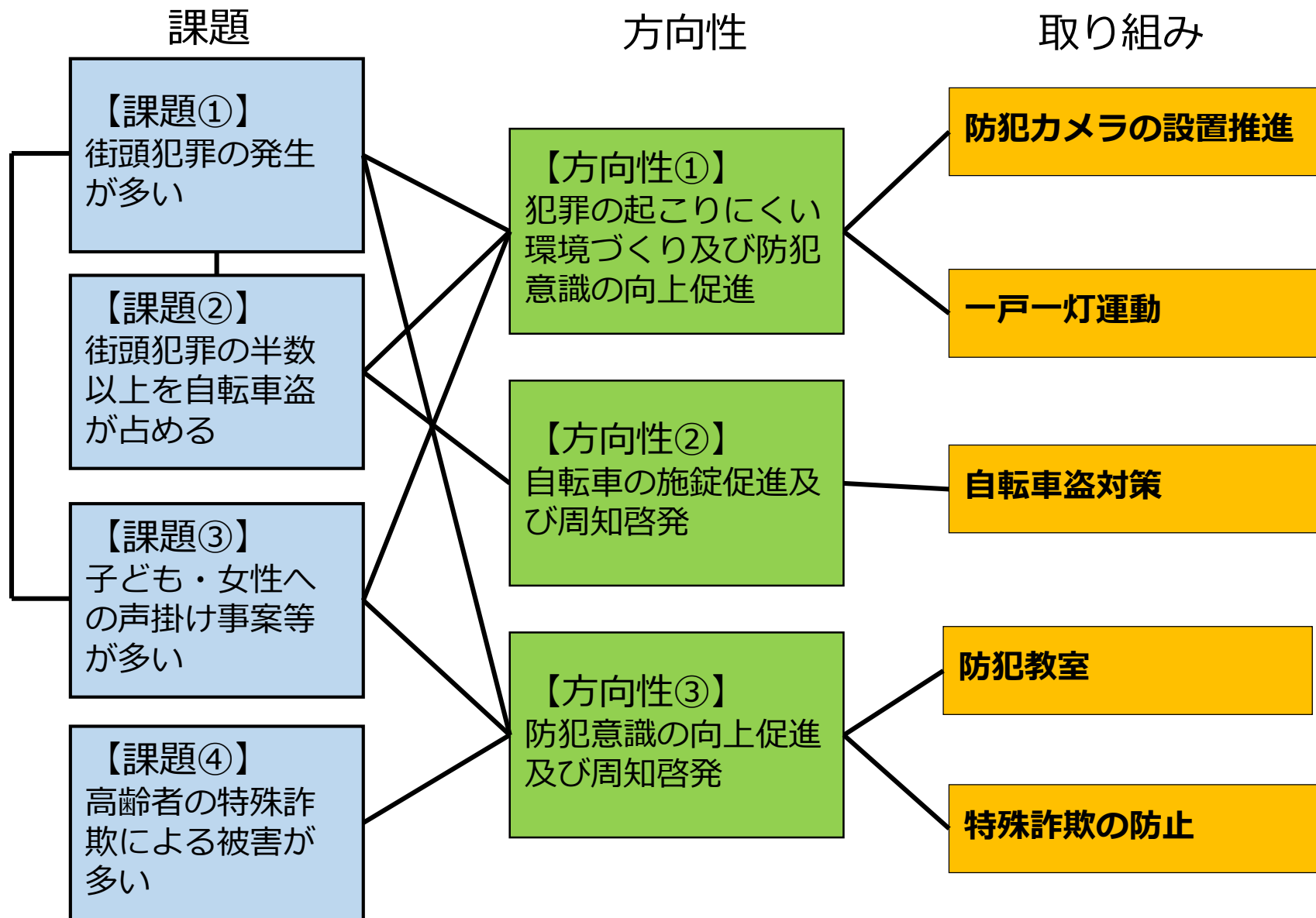
課題② 街頭犯罪の半数以上を自転車盗が占める

※外傷との関連は薄いですが、割れ窓理論に基づき重点課題とする

課題③ 子ども・女性への声掛け事案等が多い

課題④ 高齢者の特殊詐欺による被害が多い

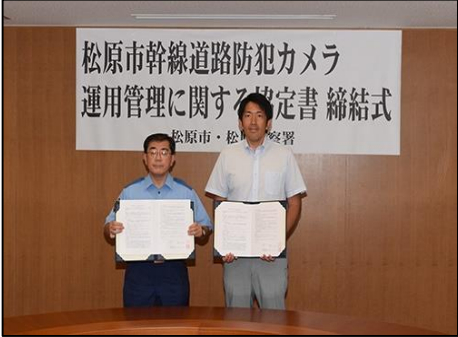
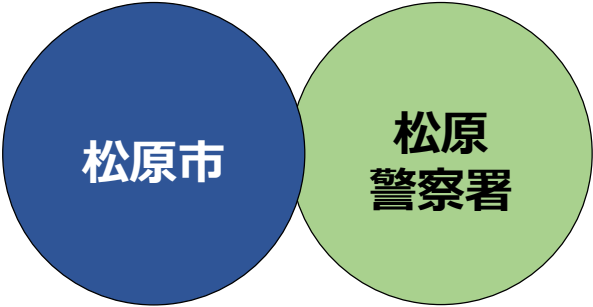
課題に対する取り組み



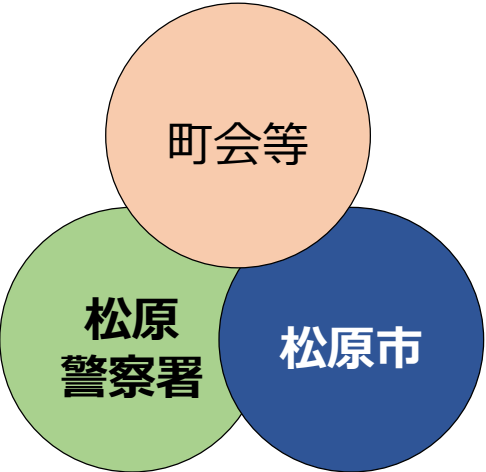
既存の取り組み紹介～防犯カメラの設置推進～



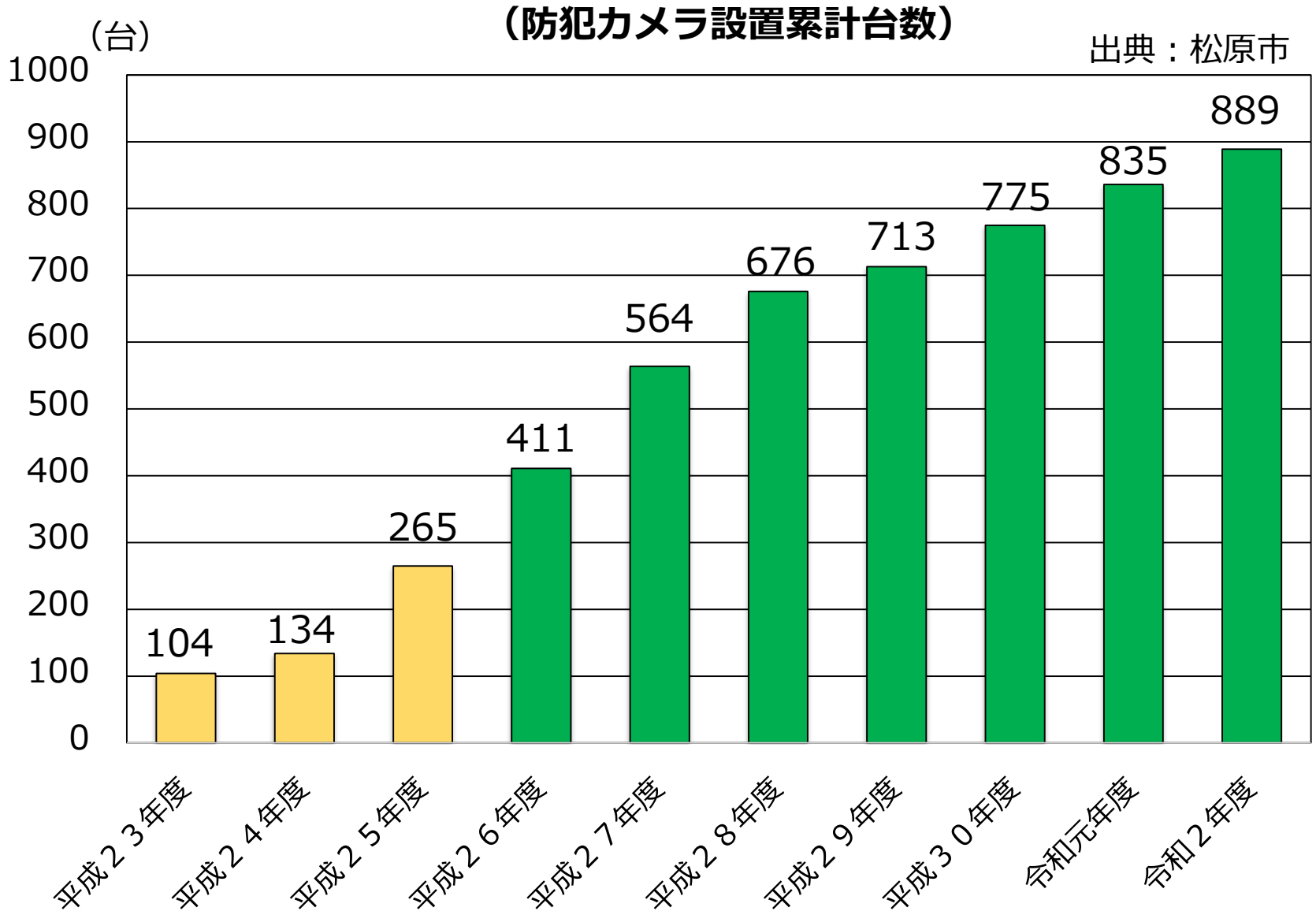
行政が設置する幹線道路等の防犯カメラ



町会等が設置の防犯カメラ



既存の取り組み紹介～防犯カメラの設置推進～



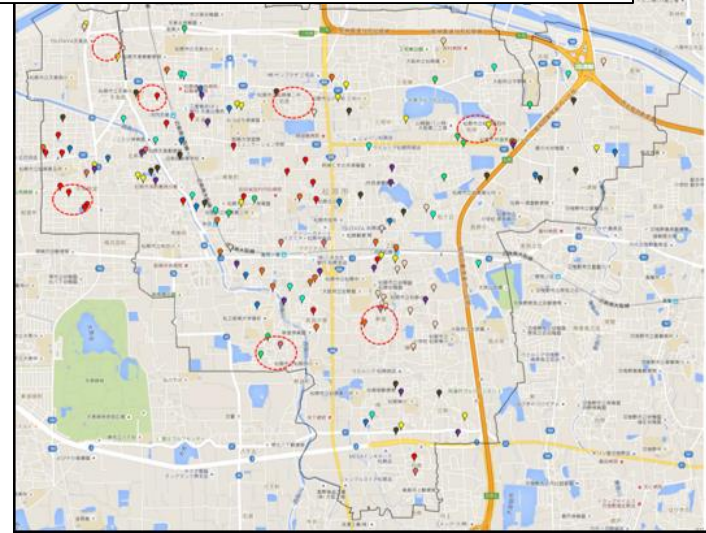
既存の取り組み紹介～一戸一灯運動～



モデル地域を選定

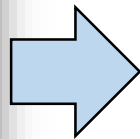


声掛け事案等 発生状況 (平成28年～令和2年)



一戸一灯運動 啓発活動

いままでの活動の様子



コロナ禍での活動（非接触型の啓発を実施）



既存の取り組み紹介～自転車盗対策～



自転車盗防止デザイン阪南大学生が考案

啓発看板



路面標示



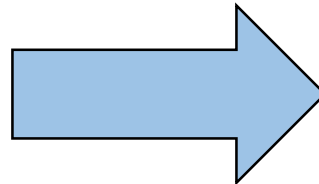
活動の様子



現在の成果

平成25年
558件

67.2%減少



令和2年
183件

取り組み紹介～特殊詐欺対策～

高齢者の安全対策委員会と合同

- ・ 特殊詐欺の被害者は高齢者が多い
- ・ 自分は騙されないと思っている

いままでの活動の様子



コロナ禍での活動

【回覧】

特殊詐欺に気をつけや!!



「息子」、「警察官」、「役所職員」等をかたるアホ電が多発しています!

オレオレ詐欺

犯人は、息子等のふりをして「電話番号が変わった」と電話をし、後日「金銭のお金を使い込んだ」等とお金を要求します。

キャッシュカードをだまし取る詐欺

犯人は、警察官、百貨店店員、銀行員等を名乗り、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取ります。

運付金詐欺

犯人は、役所職員等を名乗り、運付金があるで近くの ATM で手続が必要だ等言って ATM へ誘導し、犯人の口座へお金を振り込ませます。

●松原市の特殊詐欺被害状況 ※被害金額については、およその金額です。

	件数	被害金額
平成27年	22	約4,400万円
平成28年	15	約4,600万円
平成29年	28	約4,000万円
平成30年	30	約2,900万円
令和元年	47	約4,500万円
令和2年	17	約2,200万円

被害に遭われる方は・・・

- ◎特殊詐欺の被害者は、高齢者の方が多い。
- ◎自分は「だまされない」と思っている。

●特殊詐欺の対策について

- ① 一旦電話を切って、周りに相談。
 - ② 自動録音装置・自動着信拒否が付いた電話機の設置。
- 等の対策をされると、被害を防止することができます。

私はだまされぬ(関係ない)と思われる方が被害に遭いやすいので、ご注意ください!!



松原市セーフコミュニティ犯罪の防止対策委員会

回覧板での啓発を予定

地域での取り組み紹介

地域の青パト活動

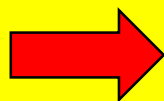


青色防犯パトロール活動団体

松原防犯協議会	5支部6台
堀町会連合会	1台
油上清交会	1台
新栄住宅自治連合会	1台
天美荘園親睦会西町会	1台
河合自治振興会	1台
東新町3丁目連合町会	1台
東代第二自治振興会	1台
恵我地区青パト隊	1台
天美我堂自主防災会	1台
天美北連合町会協議会	1台
NPO法人やんちゃまファミリーwith	1台
更池自治振興会	1台

地域で活動する青パト台数

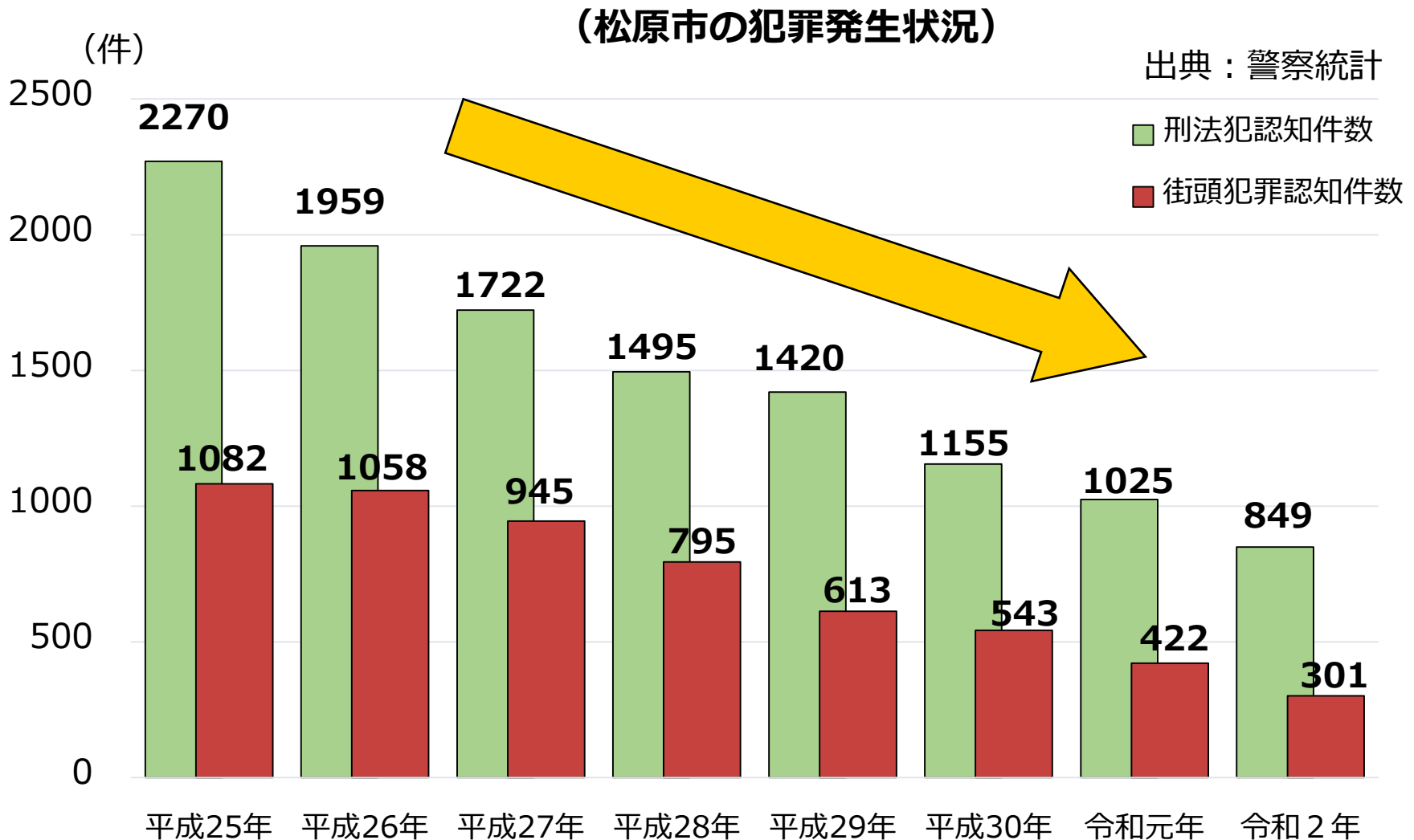
平成30年度8台



令和2年度18台

取り組みの成果①

刑法犯・街頭犯罪ともに減少傾向

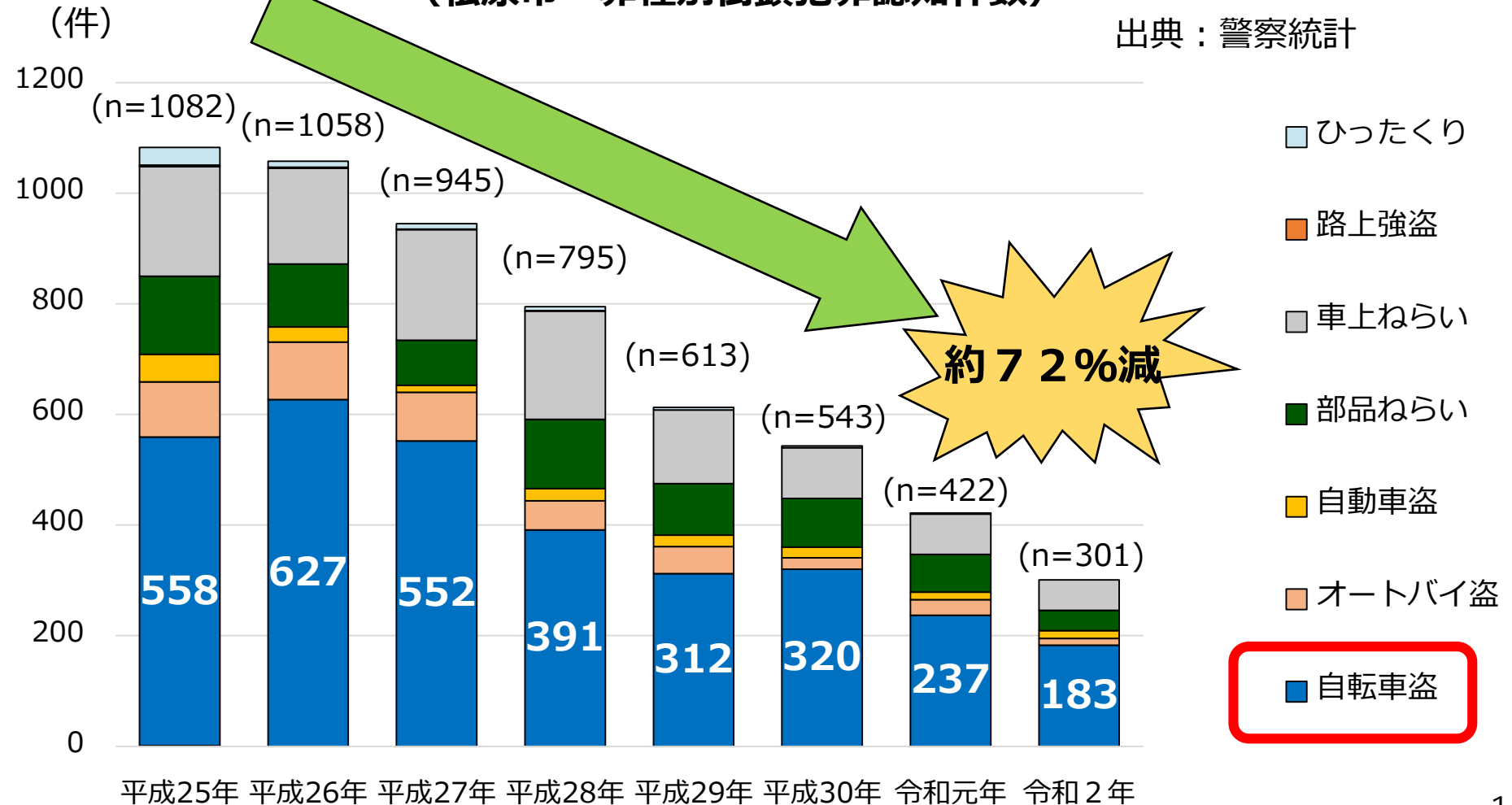


取り組みの成果②

自転車盗も減少傾向

(松原市 罪種別街頭犯罪認知件数)

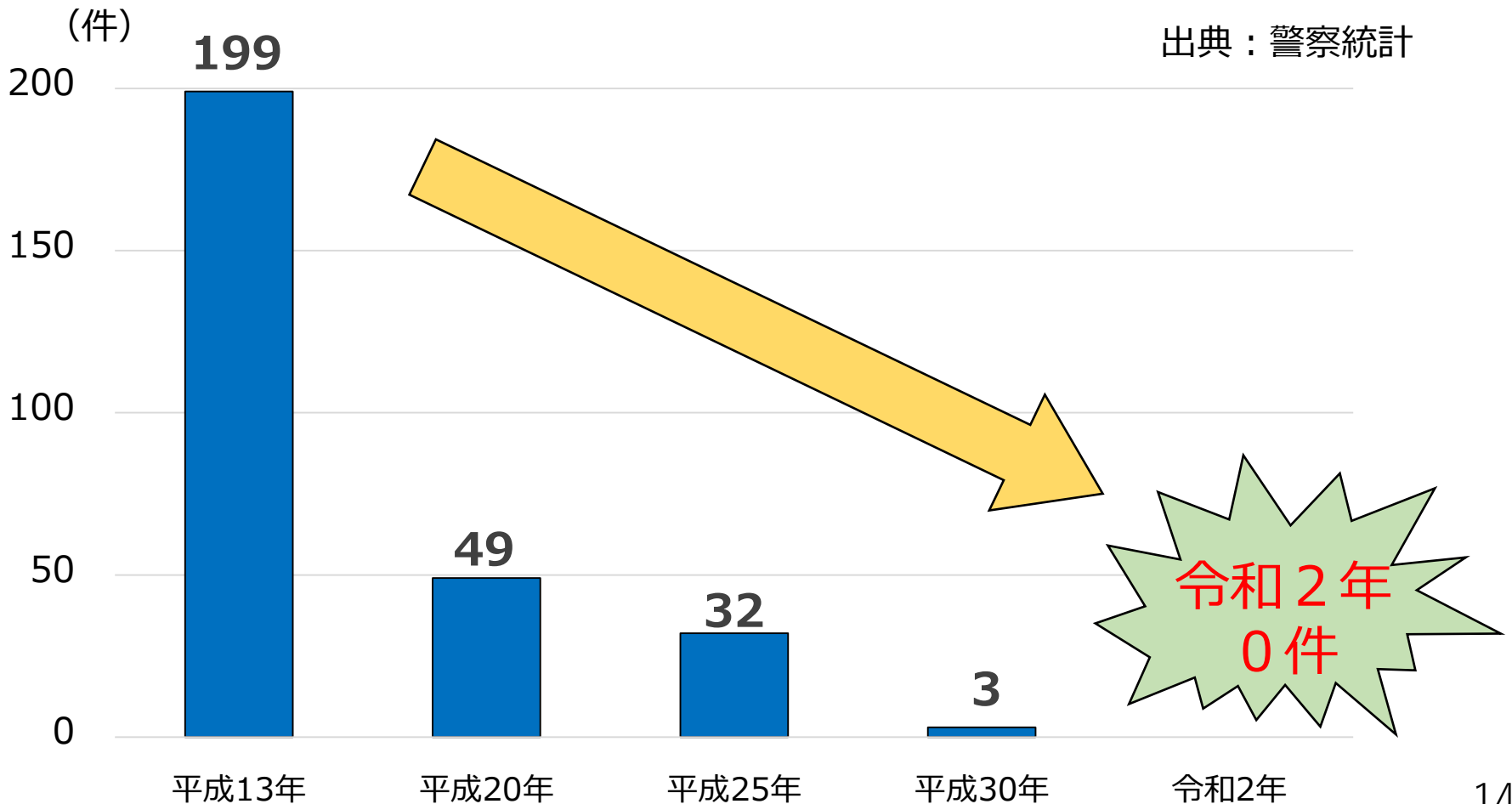
出典：警察統計



取り組みの成果③

「ひったくり」が、令和2年中は0件！！

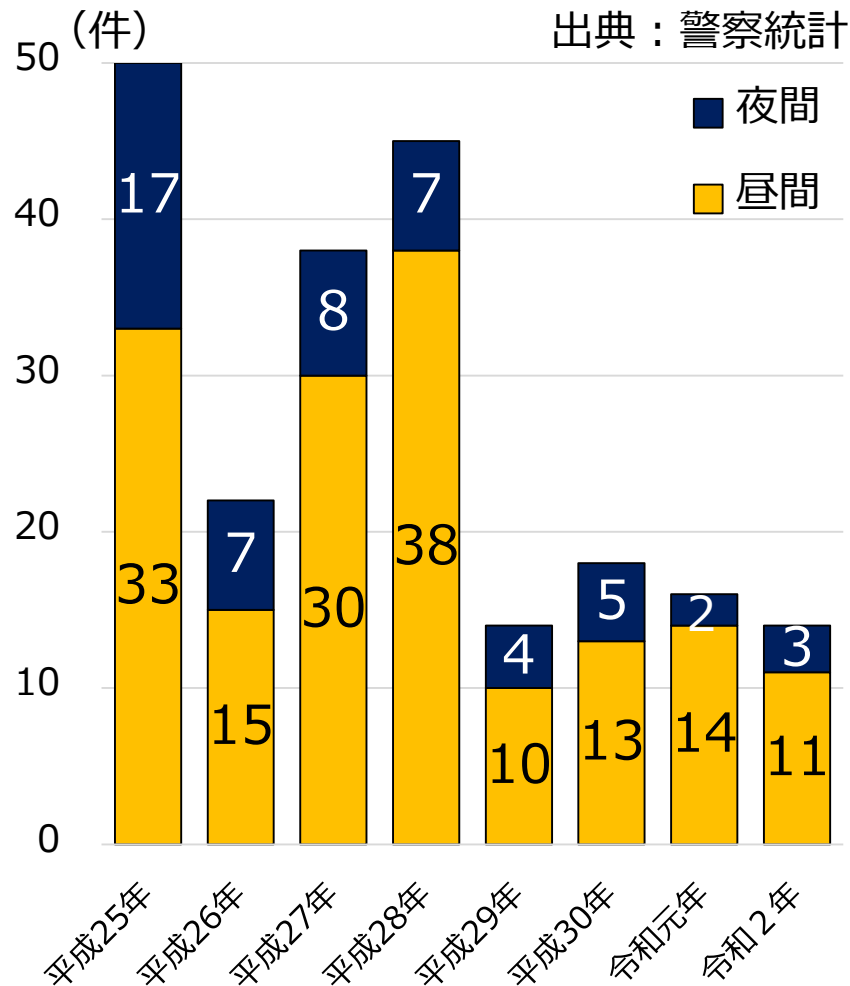
(松原市 種別街頭犯罪認知件数のうち、「ひったくり」)



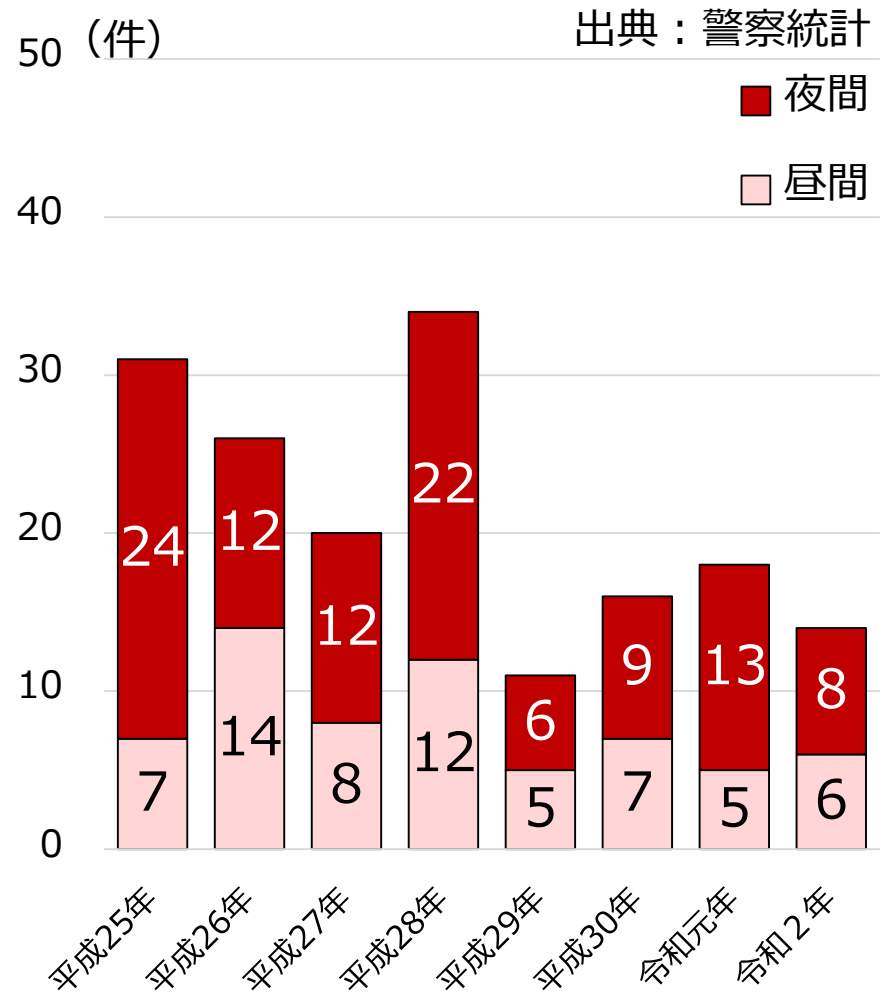
取り組みの成果④

子ども・女性への声かけ事案 減少傾向

松原市 子ども犯罪被害件数



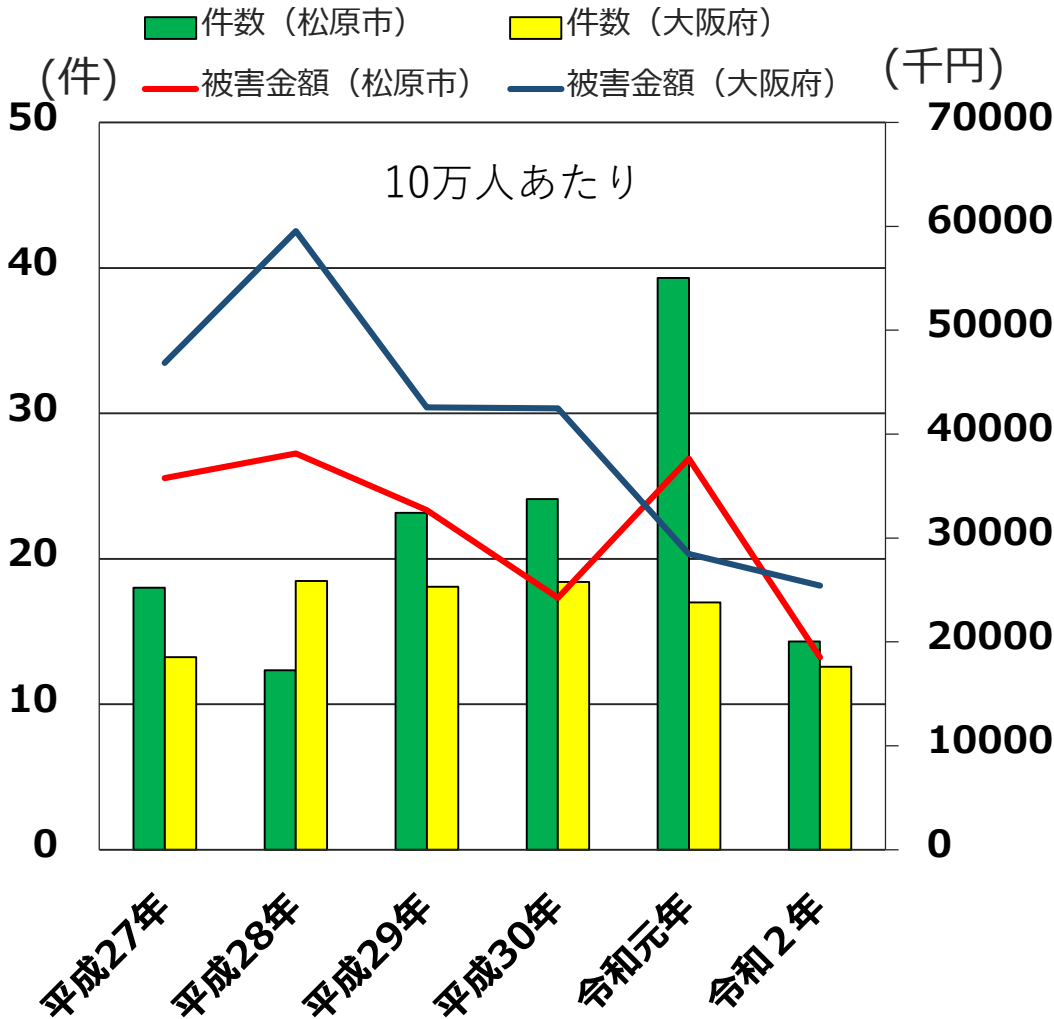
松原市 女性犯罪被害件数



課題に対する経過～特殊詐欺対策～

特殊詐欺被害状況（大阪府と比較）

出典：警察統計



松原市 特殊詐欺被害状況

出典：警察統計

	件数	被害金額
平成27年	22	約4,400万円
平成28年	15	約4,600万円
平成29年	28	約4,000万円
平成30年	30	約2,900万円
令和元年	47	約4,500万円
令和2年	17	約2,200万円

松原市 特殊詐欺の被害
令和3年8月末日現在

被害件数 10件

被害金額 約1,100万円

現在の課題と方向性

- ・ 自転車盗は、他の街頭犯罪より多い。

自転車盗防止啓発キャンペーンなどの対策を継続する。

- ・ 子どもや女性への声掛け事案等が多い。

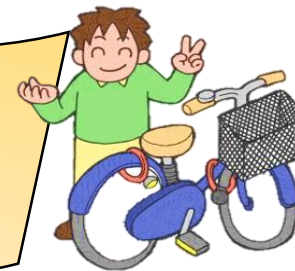
「一戸一灯運動」により、地域を明るく照らすなど、地域の防犯意識の向上を図っていく。

- ・ 特殊詐欺による高齢者の被害が多い。

高齢者への周知・啓発を行い、未然に防止していく。

今日からできるセーフコミュニティ

① 自転車を離れるときは必ず施錠



② 夜間は自宅の門灯を点けよう



③ 電話で「お金」の話が出れば、一旦電話を切り、家族や警察に相談



大阪初！セーフコミュニティ国際認証都市まつばら 『みんなで作る 安心・安全なまちづくり』



ご清聴ありがとうございました